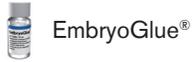


# 胚移植

Directions for supplementation of un-supplemented G-Series™ media can be found in the G-Series Manual on [www.vitrolife.com](http://www.vitrolife.com).  
Once supplemented, the media should be used as the G-Series PLUS media described below.

## 胚移植の前日



1. センターウェル  
ディッシュを洗浄  
し、EmbryoGlue  
0.5ml 以上をウェル  
に、0.5ml をウェルの周りのス  
ペースに注ぎ、



**37°C・6% CO<sub>2</sub>環境で  
蓋を被せて4-24時間平衡する**

毒性のない接触器具を  
必ず使用する

## 胚移植日

胚移植は、移植日に関係なく常  
に同じ方法で行う。

1. 胚の前培養  
胚を平衡済した  
EmbryoGlueの  
入ったウェルで



10分以上培養する。胚は移植ま  
での間、EmbryoGlueで4時間ま  
で培養することができる。

**37°C・6% CO<sub>2</sub>環境で  
蓋を被せて10分以上**

2. 移植用カテーテルの洗浄  
シリンジに移植用カテーテルを  
接続し、ウェルの周りの  
スペースから  
EmbryoGlueを  
0.5 ml 吸い上げる。  
吸い上げた



EmbryoGlueをウェルの周りのス  
ペースに排出し、カテーテルを洗  
浄する。

## 3. カテーテルへのロード

洗浄後、ディッシュのウェルから  
0.1 mlのEmbryoGlueをカテー  
テルに吸い上げ、20 μlカテー  
テルに残し、排出する。

顕微鏡下で、  
胚を5-10 μlの  
EmbryoGlue  
と一緒にゆっくりと  
カテーテルにロードし、  
最後に少量の空気を吸い込む。



## 4. 胚移植

胚の移植には、胚を30 μlの  
EmbryoGlueと共に排出し、シリ  
ンジを押し込んだままゆっくりと  
カテーテルを引き抜きぬく。

カテーテル内に胚が残っていない  
か最終確認を行う。